

薬袋に啓発チラシ（中国新聞タイトルから）

安佐薬剤師会
会長 下田代 幹太

安佐薬剤師会の下田代と申します。

平素は当会の運営にご支援、御協力頂きまして有難うございます。

さて今我々薬局、薬剤師はかかりつけ薬局、かかりつけ薬局としての機能を強化することが求められています。

簡単に言いますとまず一点は、どちらの医療機関、病院に行っても、もらった処方箋をすべて一軒の薬局に決めてもっていってもらい、そこで、いわゆる一般薬、薬局で買える薬を含めて飲み合わせ等をチェックする。その際に残薬等の確認も一緒にすることで、患者さんの健康及び医療費削減に貢献することです。

もう一つは地域の住民の方に対する健康情報等の発信源としての薬局の活用です。なかなか薬剤師の仕事は外から見えにくいところがありまして、今我々は薬剤師業務の「見える化」も推進しております。

そういった中、安佐南警察署、安佐北警察署の方々から今回お年寄りに薬を渡す際に「特殊詐欺注意喚起」・「交通事故防止」のリーフレットをお配りするという企画を頂きました。この企画はかかりつけ薬局として地域住民の生活の「安心安全」に貢献できる、非常に有意義な事ではないかと感じております。

今後も安佐薬剤師会会員薬局約 150 軒、会員数約 340 名、一丸となって地域住民の方の健康に少しでも貢献できるように頑張っていくつもりでございますので、引き続きご支援、ご指導賜りますようお願い致します。

尚夏の交通安全週間は7月11日（土）～20日（月）です。交通事故等、そして健康には十分お気を付け下さい。



平成 27 年 7 月 7 日安佐南警察署にて



当日「書道パフォーマンス」をして頂いた
安田女子大学文学部書道学科の学生さんで
す